

農山漁村地域整備計画 事後評価

計画の名称 農業王国和歌山 優良な農地づくりと既存施設の有効活用計画
計画策定主体 和歌山県
対象市町村 和歌山市、紀の川市、有田市、御坊市、湯浅町、広川町、有田川町、日高町、美浜町、由良町、印南町、日高川町、上富田町
計画の期間 令和2年度～6年度（5年間）

計画の目標
本県の農地は、農業経営に不利な急傾斜果樹園が大半を占めており、就業者の高齢化が進む中、基盤整備による営農条件の改善が課題となっている。
また、農業水利施設においても標準的な耐用年数を迎える施設が増加し、安定した農業用水を確保していくため、施設の更新整備が急務となっている。
「農業王国和歌山の創造」を目指し、省力化、低コスト化を可能とするための区画整理、農道、集落道及び農業水利施設の適切な管理と予防保全対策や更新整備を行うことにより、急傾斜農地の多い地形条件を克服し、生産性の高い、高齢化にも対応した働きやすい優良な農地づくりを進めるとともに、老朽化した農業用排水施設の適切な管理と予防保全対策や更新整備により施設の長寿命化を図り、将来にわたる安定的な農業用水の供給を確保し、良質な農産物の供給を図る。

定量的指標

(農地整備)			
整備対象施設における維持管理費の軽減	(3,628千円/年→4千円/年)	【和歌山3期】	
整備対象地区における水稻栽培に係る労働時間（防除）の短縮	(0.38hr/回/10a→0.0hr/回/10a)	【若野2期】	
整備対象施設における維持管理費の軽減	(375千円/年→210千円/年)	【藤井・調月】	
整備対象施設における維持管理費の軽減	(400千円/年→80千円/年)	【西山】	
整備対象施設における維持管理費の軽減	(60千円/年→10千円/年)	【市ノ瀬】	
農業に係る交通の利便性の向上によるほ場への通作時間の短縮	(5分→3分)	【安原】	
農作業に係る交通の利便性の向上によるほ場への通作時間の短縮	(3分→1分)	【西広北山】	
(水利施設整備)			
整備対象施設における維持管理費の軽減	(7,183千円/年→586千円/年)	【河南】	
整備対象地区における果樹栽培に係る労働時間（防除散水）の短縮	(4hr/回/10a→0.5hr/回/10a)	【川辺町周辺】	
整備対象施設における維持管理費の軽減	(116千円/年→10千円/年)	【有田・有田川2期】	

●交付対象事業の進捗状況
農地整備に関する事業

事業名	実施箇所(地区名)	事業実施主体	関係市町	工期	主な事業内容	総事業費【千円】	備考
農地整備 農業基盤整備促進事業(定率)	和歌山3期	和歌山県	有田市、有田川町、湯浅町	R2～R6	緊急遮断弁設置21基	292,862	R6年度完了
農地整備 農業基盤整備促進事業(定率)	若野2期	和歌山県	御坊市、美浜町、日高町、日高川町	R2～R3	取水ゲート更新1基 遠隔監視操作システム一式	77,800	R3年度完了
農地整備 農業基盤整備促進事業(定率)	藤井・調月	紀の川市	紀の川市	R2～R2	農業用排水路改修L=188m	22,700	R2年度完了
農地整備 農業基盤整備促進事業(定率)	西山	紀の川市	紀の川市	R3～R3	農業用送水ポンプ更新2基	6,490	R3年度完了
農地整備 農業基盤整備促進事業(定率)	市ノ瀬	上富田町	上富田町	R5～R5	農業用揚水機改修1箇所	38,702	R5年度完了
農地整備 農業基盤整備促進事業(定率)	安原	和歌山市	和歌山市	R2～R2	農作業道改修L=30m	17,300	R2年度完了
農地整備 農業基盤整備促進事業(定率)	西広北山	広川町	広川町	R2～R2	農作業道改修L=100m	20,000	R2年度完了
小計						475,854	

水利施設整備に関する事業

事業名	実施箇所(地区名)	事業実施主体	関係市町	工期	主な事業内容	総事業費【千円】	備考
水利施設整備 基幹水利施設保全型	河南	和歌山県	和歌山市	R2～R6	農業用排水路改修 L=1,551m	232,110	次期計画へ継続
水利施設整備 農業水利施設保全合理化事業 (水利用再編促進事業)	川辺町周辺	和歌山県	日高町、由良町、印南町、日高川町	R2～R6	揚水機更新2基	390,200	次期計画へ継続
水利施設整備 農業水利施設保全合理化事業 (水利用再編促進事業)	有田・有田川2期	和歌山県	有田市、有田川町	R3～R3	樋門の整備・電動化1門 遠隔監視施設一式	19,532.9	R3年度完了
小計						641,842.9	

合計(全体事業費)	1,117,696.9
-----------	-------------

●事業効果の発現状況

農地整備に関する指標：生産基盤の整備や農村環境の整備を行うことにより営農効率が向上し、維持管理経費の軽減が図られた。
水利施設整備に関する指標：農業用排水施設の更新整備により安定的な農業用水供給が確保された結果、営農効率が向上し、維持管理経費の軽減が図られた。

●指標値の実現状況

定量的指標		実績値	達成率	目標値と実績値に差が出た要因	備考	
対象・手段	指標値（目標値）					
農地整備（和歌山3期地区）	整備対象施設における維持管理費の軽減	4千円/年	4千円/年	100%	達成率 = $\frac{\text{現況} - \text{実績}}{\text{現況} - \text{目標}} \times 100$	
農地整備（若野2期地区）	整備対象地区における水稻栽培に係る労働時間（防除）の短縮	0.0hr/回/10a	0.0hr/回/10a	100%		
農地整備（藤井・調月地区）	整備対象施設における維持管理費の軽減	210千円/年	150千円/年	136%		想定よりも草刈作業にかかる労力が軽減され、実績が目標を上回った。
農地整備（西山地区）	整備対象施設における維持管理費の軽減	80千円/年	80千円/年	100%		
農地整備（市ノ瀬地区）	整備対象施設における維持管理費の軽減	10千円/年	10千円/年	100%		
農地整備（安原地区）	農作業に係る交通の利便性の向上によるほ場への通作時間の短縮	3分	3分	100%		
農地整備（西広北山地区）	農作業に係る交通の利便性の向上によるほ場への通作時間の短縮	1分	1分	100%		
水利施設整備（河南地区）	整備対象施設における維持管理費の軽減	586千円/年	2,522千円/年	71%		家庭雑排水の流入が想定以上に多く、仮設排水に手間がかかり事業の進捗が遅れている。
水利施設整備（川辺町周辺地区）	整備対象地区における果樹栽培に係る労働時間（防除散水）の短縮	0.5hr/回/10a	4.0hr/回/10a	0%		次期計画へ継続のため達成率は0%（次期計画での整備完了時に達成率100%）
水利施設整備（有田・有田川2期地区）	整備対象施設における維持管理費の軽減	10千円/年	10千円/年	100%		

●今後の方針

・次期計画へ継続及び次期計画で計画している地区について、重点的に予算割当を行うことにより早期に完了させ、更なる営農条件の改善や農地への安定的な用水供給実現に向けて取り組んでいく。